

## もくじ

- ・ ヘンゼルとグレーテル

# ヘンゼル と グレーテル

げんさく： グリムどうわ

イラスト： しぶや あゆみ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

3

むかし むかし、とある やまのふもとに、  
きこりのふうふが すんでいました。  
ふうふには、ふたりの こどもがいました。  
あにの『ヘンゼル』と、  
いもうとの『グレーテル』です。  
ふたりは とてもなかのいい きょうだいでした。

あるとし、くにに ひどい かんきが  
やってきて、さくもつは みな かれてしまい、  
ひとびとは うえと さむさに  
くるしんでいました。  
きこりのいえでも たべものが そこをつき、  
もう かぞくで くらしていくことが  
むずかしくなっていました。

そこで きこりのふうふは、  
もりのおくへ行って、こどもたちを  
おいてきてしまうことにしたのです。



5

おいていかれた ふたりのきょうだいは、  
てをつないで あるきはじめました。

「ねえ おにいちゃん、おなかすいたよ。  
おうちにかえりたい」

「だいじょうぶだよ、グレーテル。  
ぼくに まかせて。いっしょに いえにかえろう」

ヘンゼルは ここに つれてこられたとき、  
かくしていた パンを すこしずつ ちぎって、  
みちに おとしてきたのです。

ふたりは、みちに おちている パンくずを  
めじるしにして、あるいていきました。

